

安全週間



本週6月は安全週間です。毎年の準備期間である7月・8月・9月・10月・11月・12月と考
 えてみるのだけれど、何年も出ないまま
 しまう。労働基準協会二戸支部では、この期間
 を募集して、二戸支部では、この期間
 の教育が必要だ。安全語、安全語、安全語
 を覚えなければならない。安全語、安全語、安全語
 の意識が高揚する。安全語、安全語、安全語
 も楽しみたい。安全語、安全語、安全語

バブル再考

「〇△物産の□×◎と申します。」新規商談かと張り切って電話に出たら「今原油が買い時ですよ」と、いう話。「いらないよ」と、電話を切ったが3日間連続の電話と資料が送られてきた。担当の一生懸命さに脱帽。

だがしかし、海彦、山彦の時代から物の価値（必要の度合い）によって取引が成り立ってきたのではなかったのか。お金でお金を生産するしくみにはどうしてもなじめない。

必要としない物や、買っても現実に物を届けてくれないものは買う気がしないのである。

お金自体が物を介在せず自己増殖し続けるといつかは奇形児が生まれてしまうと思う。

新型重機デモ



メーカーさんのご厚意で新型重機のデモを実施しました。日立ZW310ホイールローダーと住友SH200油圧ショベルをそれぞれ1週間ほど使わせていただきました。「量となんとかは新しいほうが良い」と言われますが、新しい重機は見ただけで気分がはれられます。ご提供いただきましたメーカーの方々に感謝します。



いやしの時間

二戸吹奏楽団のティータイムコンサートがシビックセンターで開催されました。大きなホールでの演奏会と違い、奏者が近くてまた違う雰囲気が味わえました。

演奏もリコーダーのアンサンブルあり、木管、金管それぞれのアンサンブルありで楽しめる内容でした。散歩の途中に寄れる気軽さがいいですね。



編集後記

運動会シーズンでした。私も娘の運動会に行ってきました。組体操という種目に出なきゃならない娘は、逆立ちが出来ず毎日のように家で練習をしていましたが、出来る様子も全くなかったので、『諦めたら・・・』と娘を慰めていました。

ところが、当日にその場面にきたら・・・なんと、堂々と逆立ちをしているじゃないですか！

その姿を見てちょっとウルウル（涙）してしまいました。

努力が大切だということ、最後まで諦めないということ、娘から教わった自分が情けなく、私にとっては反省の運動会でした。



上に立つ者

～二戸情文研～

二戸情報文化研究会の例会が先日行われ、元NHKアナウンサーの島村俊治氏が「スポーツに見るリーダー論」と題して講演なさいました。

上に立つ人は、欠点だらけの部下でも何か良い所を見つけて誉めてあげること。下の人は上を見ているので公平、平等にみんなと接すること。自分自身の為にも下の人を育て上げる事等を野球監督との交流を基に話してくださいました。

一番印象に残った話は、「シンジラレナ～イ」で有名な日本ハムのヒルマン監督の話で、自身一度もメジャーの経験が無く指導者としても下の選手を育てるのが仕事だったのが、監督として来日していきなり日本一。そして、アジアナンバーワンである。周りの人の話に耳を傾け良いと思った事はドンドン取り入れる柔軟性のある監督らしく、それでいて言葉とは逆に自分を信じてやってきたことが、まさしく「シンジラレナ～イ」結果になったのだと思う。今年もガンバレ日本ハム！！

桜咲く



サツパ沢沿いに10本植えた桜が今年花を咲かせた。何年たっただろう・・・

確か4～5年と思うのだが、忘れかけ期待していなかったことが実現すると、古い本の間から伊藤博文の千円札が出てきたような気分である。それにしては自然は強い。この桜が老木になる頃はもういないのだろう。桜には負けたくないものだ。